

港区台場シャトルバス運行事業候補者選定一次審査集計表

項 番	基準項目 (大分類)	基準項目 (小分類)	審査内容	審査者	配点	提案者2				
						A委員	B委員	C委員	D委員	E委員
						事務局(×5)				
1	1.基本的事項 (要求事項)	路線バス導入に対する基本的な考え方	台場シャトルバスに関する基本的な考え方が簡潔に提示され、その考えは募集要項の要件に合致しているか(バリアフリー、環境配慮含む)	選定委員	25	15	20	20	20	20
2		要件に対する適正	提案書には必要事項が全て記載されており、要件を全て満たした内容となっているか	選定委員	25	15	15	15	20	20
3		提案書の記載	提案書の記載は明解かつ簡潔で分かり易いものであるか	選定委員	25	20	15	20	20	25
4	2.事業の実施 (要求事項)	業務実施スケジュール	平成29年4月1日の運行開始までのスケジュールが具体的に記載されており、確実に実施できる計画であるか	事務局	25	25				
5		実施体制と要員	事業の実施に十分な要員が確保できおり、運行管理体制が具体的かつ的確に提示され、業務が自社の責任において対応できる体制になっており安定的にサービス提供ができる提案となっているか	選定委員	25	20	15	25	25	25
6		人事管理と安全性	従業員の勤務形態が適正に管理されており、安全な運行が担保された計画であるか	選定委員	25	20	15	25	25	25
7	3.運行計画 (提案事項)	車両計画	区から貸与する4台を含め、車両配置に余裕があり、確実な運行を実施するためにリスクのない計画であるか	事務局	25	20				
8		車庫・営業所の位置	バス車両の車庫または営業所から台場シャトルバスの路線区間までの最短距離は何キロであるか。	事務局	25	20				
9		運行改善後の始発と終発時間・田町ルート	田町駅の始発と終発は何時であるか	事務局	25	5				
10		運行改善後の始発と終発時間・品川ルート	品川駅の始発と終発は何時であるか	事務局	25	5				
11		運行改善後の便数と頻度・田町ルート	田町駅の出発する便数は1日当たり何本であるか 田町駅の出発する便は何分おきか	事務局	25	20				
12		運行改善後の便数と頻度・品川ルート	品川駅の出発する便数は1日当たり何本であるか 品川駅の出発する便は何分おきか	事務局	25	15				
13		運行改善後の路線経路とダイヤ	運行改善後の路線経路と田町駅・品川駅からの所要時間の設定は適切であるか、また定時性が維持できる計画であるか	選定委員	50	30	40	40	40	40
14	4.非常時対応 (提案事項)	繁忙期の対応	イベント開催などで乗客が一時的に集中すると予想される場合の対応は万全な計画であるか	選定委員	25	15	10	20	20	20
15		通行止め・渋滞等の対応	台風、大雪等によるレインボーブリッジ封鎖、事故による通行止めや大渋滞が生じたときの対応はどうなっているか	選定委員	25	20	15	20	25	25
16		危機管理体制	事故に遭ったり乗客が負傷した場合の対応は迅速かつ適正であるか	選定委員	25	15	15	20	25	25
17	5.国際化 (提案事項)	国際化への対応	日本語、英語、韓国語、中国語によるサポートは充実した計画であるか、また東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた国際化への取り組みが積極的な計画として盛り込まれているか	選定委員	25	20	15	20	25	25
18	6.経営計画 (提案事項)	事業採算性向上に向けた施策	利用者増進策を含め、事業採算性向上に向けた計画が積極的かつ実効性があり有効な計画であると認められるか	選定委員	100	40	40	80	80	80
19		黒字化の見通し	運行開始後、何年目に黒字となる計画であるか	事務局	50	10				
20		補助金の金額	区の支出する補助金の金額は最小限であるか	事務局	100	20				
審査委員合計点					375×5 =1,875	230	215	305	325	330
事務局合計点					325×5 =1,625	140×5=700				
一次審査評価合計点					700×5 =3,500	2,105				
一次審査順位						1位				